

内村重昭北陸農政局長から認定書を受け取る島嘉伸理事長＝金沢市で



農商工連携の事業支援

スターシップHD 北陸初 国が認定

企業の合併・買収と企業をつなげるセミ(M&A)や事業提携、コンサルタントのスターシップホールディングス(金沢市)は、NPO法人は四月に設立した「スターシップ農商工連携支援機構」(同市)。北陸三県で初めてとなる国の農商工等連携支援事業に乗り出す。生産者

計画の認定を十七日に受けた。既に取り組み事例が二件ある。NPO理事長も務める島嘉伸社長によると、グループで持っている約三千社の企業データをマッチングに活用し、セミナーは年二回程度を予定。第一回

を九月にも百社規模で開く。北陸農政局と中部経済産業局が同日認定し、具体的連携の計画づくりでは、地域金融機関や農協などの団体の協力も得ながら市場調査や販路開拓の専門家も指導する。今後四年間で五件の連携事業認定を目指す。島社長は「すぐ事業に直結するアドバイスができる点が最大の特色。これまでのネットワークを生かしたい」と話した。

「金時草ベースのパスタソースの製造販売」(フレッシュ金沢)、「陸上養殖で白子を極大化したトラフグの加工品製造販売」(快成)、「富山市」

(鈴木智重)